



## 平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年1月29日

上場会社名 理想科学工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 6413 URL <http://www.riso.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 羽山 明

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役コーポレート本部長 (氏名) 遠藤 喜八郎

TEL 03-5441-6611

四半期報告書提出予定日 平成28年2月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	61,059	0.2	4,165	△2.5	4,141	△10.6	2,707	△12.9
27年3月期第3四半期	60,952	3.2	4,270	32.6	4,635	21.7	3,110	33.7

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 2,204百万円 (△55.9%) 27年3月期第3四半期 5,000百万円 (20.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
28年3月期第3四半期	67.97	—
27年3月期第3四半期	75.36	—

当社は、平成27年1月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	90,740	66,634	73.4
27年3月期	94,338	68,946	73.1

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 66,634百万円 27年3月期 68,946百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
27年3月期	—	0.00	—	45.00	45.00
28年3月期	—	0.00	—		
28年3月期(予想)				60.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	85,600	△0.1	5,900	△13.7	5,900	△15.7	4,600	△18.2	115.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期3Q	47,406,332 株	27年3月期	47,406,332 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

28年3月期3Q	8,223,592 株	27年3月期	7,030,392 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期3Q	39,841,498 株	27年3月期3Q	41,279,624 株
----------	--------------	----------	--------------

当社は、平成27年1月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当社グループは、全世界で販路拡充と新規顧客の獲得を実行することを中期的な経営方針に掲げて運営しております。

当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、印刷機器事業においてインクジェット事業は消耗品の販売が順調に増加しましたが、孔版事業の売上の減少傾向が継続しています。為替の影響により、全体の売上高は前年並みとなり、営業利益は減少しました。売上高は610億5千9百万円（前年同期比0.2%増）、営業利益は41億6千5百万円（同2.5%減）、経常利益は41億4千1百万円（同10.6%減）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は27億7百万円（同12.9%減）となりました。

なお、当第3四半期連結累計期間の期中平均為替レートは、1米ドル121.70円（前年同期比14.83円の円安）、1ユーロ134.36円（同5.94円の円高）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりです。

## ①印刷機器事業

当社グループは、印刷機器事業として、高速カラープリンター「オルフィス」を主としたインクジェット事業とデジタル印刷機「リソグラフ」を主とした孔版事業を行っております。

インクジェット事業は本体の販売が国内、海外ともに前年を下回りましたが、消耗品の販売は順調に増加しており、売上は堅調に推移しました。一方、孔版事業は売上の減少傾向が続いています。印刷機器事業の売上高は600億1千4百万円（前年同期比0.3%増）となりました。営業利益は39億8千8百万円（同1.4%増）となりました。

日本

インクジェット事業では、本体の販売が前年を下回りましたが、消耗品の販売が順調に増加したことにより売上を伸ばしました。孔版事業では、売上の減少傾向が継続しています。売上高は329億4千7百万円（同1.3%減）となりました。営業利益は32億2千3百万円（同8.5%減）となりました。

米州

インクジェット事業では、北米での本体、消耗品の販売が増加し、売上が前年を上回りました。孔版事業では、売上の減少傾向が継続しています。為替の円安影響により売上高は、46億5千8百万円（同11.5%増）となりました。営業損失は1億6千5百万円（前年同期は5億5千6百万円の営業損失）となりました。

欧州

インクジェット事業では、消耗品の販売が順調に増加しましたが、フランス、イギリスでの本体の販売が減少したことで、売上が前年を下回りました。孔版事業では売上が減少しました。為替の対ユーロでの円高影響もあり、売上高は115億3千7百万円（前年同期比12.2%減）となりました。営業利益は、4億7百万円（同54.2%減）となりました。

アジア

インクジェット事業では、販売が本体、消耗品ともに好調に推移しました。孔版事業では、一部の新興国で販売が増加しているものの、全体の売上は減少しました。為替の円安影響もあり、売上高は108億7千万円（同18.9%増）となりました。営業利益は5億2千3百万円（同589.7%増）となりました。

## ②不動産その他事業

当社グループは、不動産その他事業として表参道ビル・新大阪ビルの賃貸を中心とした不動産事業のほかプリントクリエイティブ事業を行っております。

不動産その他事業の売上高は10億4千5百万円（同7.1%減）、営業利益は1億7千7百万円（同47.5%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の財政状態は、前連結会計年度末に比べ以下のとおりとなりました。

総資産は35億9千8百万円減少し907億4千万円となりました。また、純資産は23億1千1百万円減少し666億3千4百万円となりました。この結果、自己資本比率は0.3ポイント増加し73.4%となりました。

主な増減内容は、資産の部では、現金及び預金が9億4千万円、工具、器具及び備品が10億1千4百万円それぞれ増加し、受取手形及び売掛金が40億6千6百万円減少しました。また負債の部では、短期借入金が6億3千9百万円、退職給付に係る負債が9億2千3百万円それぞれ減少しました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年11月5日に公表した平成28年3月期の連結業績予想を以下のとおり修正いたしました。

平成28年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

（金額の単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想(A)	86,100	7,370	7,340	4,810	120.56円
今回予想(B)	85,600	5,900	5,900	4,600	115.93円
増減額(B-A)	△500	△1,470	△1,440	△210	—
増減率(%)	△0.6	△19.9	△19.6	△4.4	—
(ご参考)前期実績 (平成27年3月期)	85,674	6,839	6,999	5,624	136.99円

## 修正の理由

当第3四半期累計期間の業績及び今後の事業環境を反映して、通期の売上高、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益につきましてそれぞれ下方修正いたしました。

なお、業績予想の見直しにおける通期の想定為替レートは、1米ドル120円、1ユーロ134円としております。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

## (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

## 会計方針の変更

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間については、四半期連結財務諸表の組替えを行っております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	14,074	15,014
受取手形及び売掛金	15,877	11,810
有価証券	5,120	4,821
商品及び製品	9,232	9,394
仕掛品	606	720
原材料及び貯蔵品	2,924	2,784
繰延税金資産	2,406	2,084
その他	2,082	2,232
貸倒引当金	△335	△296
流動資産合計	51,988	48,566
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	22,355	22,375
減価償却累計額	△12,387	△12,933
建物及び構築物（純額）	9,967	9,442
機械装置及び運搬具	6,153	6,326
減価償却累計額	△5,173	△5,025
機械装置及び運搬具（純額）	980	1,300
工具、器具及び備品	16,181	17,101
減価償却累計額	△15,252	△15,157
工具、器具及び備品（純額）	929	1,944
土地	17,031	16,892
リース資産	356	406
減価償却累計額	△192	△171
リース資産（純額）	163	234
建設仮勘定	355	103
その他	9,598	9,720
減価償却累計額	△6,237	△6,057
その他（純額）	3,361	3,662
有形固定資産合計	32,790	33,579
無形固定資産		
のれん	9	91
ソフトウェア	1,965	1,652
その他	1,324	1,102
無形固定資産合計	3,299	2,846
投資その他の資産		
投資有価証券	2,260	2,200
長期貸付金	120	55
繰延税金資産	811	462
その他	3,118	3,078
貸倒引当金	△51	△49
投資その他の資産合計	6,260	5,747
固定資産合計	42,350	42,173
資産合計	94,338	90,740

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,323	10,935
短期借入金	2,586	1,947
1年内返済予定の長期借入金	2	1
未払法人税等	488	128
賞与引当金	1,682	863
役員賞与引当金	83	72
製品保証引当金	34	33
その他	7,482	8,205
流動負債合計	22,682	22,187
固定負債		
長期借入金	27	19
退職給付に係る負債	2,277	1,354
その他	404	544
固定負債合計	2,709	1,918
負債合計	25,392	24,106
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,114	14,114
資本剰余金	14,779	14,779
利益剰余金	46,837	47,728
自己株式	△8,475	△11,175
株主資本合計	67,255	65,447
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	629	679
為替換算調整勘定	1,114	569
退職給付に係る調整累計額	△53	△62
その他の包括利益累計額合計	1,690	1,187
純資産合計	68,946	66,634
負債純資産合計	94,338	90,740

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	60,952	61,059
売上原価	25,259	25,036
売上総利益	35,693	36,023
販売費及び一般管理費	31,422	31,857
営業利益	4,270	4,165
営業外収益		
受取利息	99	79
受取配当金	46	46
為替差益	146	—
その他	203	183
営業外収益合計	496	309
営業外費用		
支払利息	43	47
為替差損	—	205
固定資産除却損	51	40
その他	36	39
営業外費用合計	131	333
経常利益	4,635	4,141
特別利益		
受取和解金	—	243
投資有価証券売却益	—	163
保険戻戻金	33	—
特別利益合計	33	406
特別損失		
減損損失	59	157
解体撤去費用	—	57
特別損失合計	59	215
税金等調整前四半期純利益	4,609	4,333
法人税等	1,498	1,625
四半期純利益	3,110	2,707
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,110	2,707



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
四半期純利益	3,110	2,707
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	197	50
為替換算調整勘定	1,628	△544
退職給付に係る調整額	64	△8
その他の包括利益合計	1,889	△503
四半期包括利益	5,000	2,204
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,000	2,204
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、当第3四半期連結累計期間において自己株式の取得を行いました。この結果、当第3四半期連結累計期間において自己株式が2,699百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が11,175百万円となっております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	印刷機器事業					不動産 その他 事業	合計
	日本	米州	欧州	アジア	計		
売上高	33,371	4,176	13,133	9,146	59,827	1,125	60,952
セグメント利益又は損失(△)	3,524	△556	889	75	3,933	337	4,270

(注) 1. 不動産その他事業には、不動産事業及びプリントクリエイティブ事業が含まれております。

2. 印刷機器事業の各セグメントに属する主な国又は地域

(1) 米州 …… 米国、カナダ

(2) 欧州 …… ドイツ、イギリス、フランス

(3) アジア …… 中国、タイ、韓国、インド

3. セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## II 当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	印刷機器事業					不動産 その他 事業	合計
	日本	米州	欧州	アジア	計		
売上高	32,947	4,658	11,537	10,870	60,014	1,045	61,059
セグメント利益又は損失(△)	3,223	△165	407	523	3,988	177	4,165

(注) 1. 不動産その他事業には、不動産事業及びプリントクリエイティブ事業が含まれております。

2. 印刷機器事業の各セグメントに属する主な国又は地域

(1) 米州 …… 米国、カナダ

(2) 欧州 …… ドイツ、イギリス、フランス

(3) アジア …… 中国、タイ、韓国、インド

3. セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

（重要な後発事象）

①自己株式の取得

当社は、平成28年1月29日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式を取得することを決議いたしました。

なお、自己株式の取得に関する事項は、次のとおりであります。

1. 理由

経営環境の変化に対応した機動的な資本政策の遂行及び株主への利益還元のため

2. 取得対象株式の種類

当社普通株式

3. 取得し得る株式の総数

350,000株

4. 取得価額の総額

500,000,000円

5. 取得期間

平成28年2月9日から平成28年3月18日まで

6. 取得方法

東京証券取引所における市場買付